

事務事業評価シート（評価実施年度：平成27年度）

上位の施策名称	施策Ⅲ-2-1 生涯を通じた学習と社会貢献活動の推進
---------	----------------------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	環境生活総務課NPO活動推進室長 城市賢二	電話番号	0852-22-5262
----------	-----------------------	------	--------------

事務事業の名称	活動団体の自立促進と活性化事業		
目的	(1) 対象	ボランティア、NPO及び一般県民	
	(2) 意図	ボランティア・NPO活動を活発にし活動団体を増やすとともにこれらの活動への参加者を増やす。	
事業概要	全県的な中間支援機能を有するしまね県民活動支援センター（ふるさと島根定住財団）を通じて、人材の育成支援やNPO活動の普及啓発を行うとともに、NPO法人向けの低利融資制度を設けて団体の活動基盤整備を図る。		

2. 成果参考指標

(1) 成果参考指標	指標名	NPO法人の認証数	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
			目標値		255.00	265.00	275.00	285.00	
式・定義	社会貢献活動の担い手であり、受け皿でもあるNPO法人数。	実績値	251.00	259.00	273.00	274.00		法人	
		達成率		101.60	103.00	99.70		%	
指標名	ボランティア活動に参加している人の割合	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位	
		目標値		25.50	26.90	28.30	30.00		
式・定義	「県政世論調査」において「ボランティア活動に参加している」と回答した人の割合。	実績値	24.10	28.30	30.00	26.00		%	
		達成率		111.00	111.50	91.90		%	

3. 事業費

	26年度実績	27年度計画
事業費(b) (千円)	43,976	45,194
うち一般財源 (千円)	13,976	15,194

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	③改善策を検討中
---------------------	----------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

・団体の法人化や育成支援を実施した結果、平成26年度の認証数は9あったが、解散等で8減となり、結果としてNPO法人数は1法人増加した。増加率でみるとここ数年横ばい傾向となっている。
 ・広報誌やメルマガ、県民活動応援サイトでボランティア情報などを提供しているが、平成25年度に比べ平成26年度の県民のボランティア参加率は低下した。
 ・県民活動応援サイト「島根いきいき広場」を知らない県民の割合が83.6%ある。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

・NPO法人数が増加した。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

- ①困っている「状況」
- ・県民の社会貢献活動の参画率の指標であるボランティア参加率が下がった。
 - ・県民活動応援サイト「島根いきいき広場」のサイトの県民認知度が低い。
- ②困っている状況が発生している「原因」
- ・普及啓発のための各種媒体による広報が県民に届いていないと思われる。
- ③原因を解消するための「課題」
- ・各種媒体で提供している内容が県民ニーズにできていない。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

・県民活動応援サイト「島根いきいき広場」や、県ホームページのコンテンツの充実（活動への共感が広がるような内容とする）
 ・県政広報媒体による広報啓発頻度をさらに高める。
 ・SNSの活用により県民の認知度が上がるよう努める。

◎課（室）内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

◎上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価（任意記載）